

XXXXXX OPENCHAIN COMPLIANCE CHECK

Nº	Spec	チェックリスト	Yes	No	次のステップ	責任者	優先度
1.a	1.1; 1.1.1	供給ソフトウェアの頒布に関して FOSS ライセンスコンプライアンス遵守を規定する文書化されたポリシーを用意していますか？（例えば、トレーニング、社内 Wiki、あるいは、その他の伝達手法を用いて）					
1.b	1.1.	そのポリシーは社内で周知されていますか？					
1.c	1.1.2	文書化された手順によって FOSS ポリシーの存在がすべてのソフトウェア要員に周知されていますか？					
1.d	1.2 - 1.2.1	以下のようなトピックをカバーした FOSS トレーニング資料（例えば、スライドショーやオンラインコースなど）を用意していますか？					
	1.2	- FOSS ポリシー、および、どこでそれを見ることができるか？					
	1.2	- FOSS、および、FOSS ライセンスに関する知財法の基礎					
	1.2	- FOSS ライセンスの基本概念 (パブリックライセンスやコピーレフトライセンスの概念を含む)					
	1.2	- FOSS プロジェクトのいろいろなライセンスモデル					
	1.2	- ソフトウェア要員の役割と責任 (FOSS コンプライアンスに関しては具体的に、また、FOSS ポリシーについては概要的に)					
	1.2	- 供給ソフトウェア中に含まれる					

		FOSS コンポーネントを特定したり、記録したり、また、追跡したりするためのプロセスがありますか？					
1.e	1.2.2	全ソフトウェア要員を対象に、トレーニングの完了を追跡していますか？					
1.f	1.2; 1.2.3	過去 24 ヶ月間にソフトウェア要員の 85% 以上が FOSS トレーニングを修了しましたか？					
1.g	1.3	特定されたライセンスをレビューし、各ライセンスの義務、制約、権利を判断するプロセスが用意されていますか？					
1.h	1.3.1	供給ソフトウェアで特定されたライセンスごとに、その義務、制約、および、権利をレビューし、かつ、記録する文書化された手続きを持っていますか？					

Nº	Spec	チェックリスト	Yes	No	次のステップ	責任者	優先度
2.a	2.1, 2.2.1	外部から来る FOSS コンプライアンスの問い合わせを受け付けることに責任のある要員をアサインしていますか？ (「FOSS 窓口」)					
2.b	2.1.1	FOSS 窓口への連絡方法が外部から識別できますか？ (例えば、電子メールアドレス、または、Linux Foundation のオープンコンプライアンスディレクトリ等によって)					
2.c	2.1.2, 2.2.3	FOSS コンプライアンスの問い合わせを受け付ける責任者をアサインする文書化された手続きを用意していますか？					
2.d	2.2.1	組織内部において FOSS コンプライアンスを管理することに責任を負う要員、グループ、あるいは、職制をアサインしましたか？ FOSS コンプライアンスを履行する役割と FOSS 窓口は、同一の要員であっても構いません。					
2.e	2.2.2	FOSS コンプライアンスの履行担当者は、FOSS コンプライアンスに関する（社内、または、社外の）法務専門家にアクセス可能ですか？					
2.f	2.2.3	FOSS コンプライアンスのポリシー、および、そのプロセスを作成し、また、維持することに責任を負う担当者をアサインしていますか？					
2.g	2.2.4, 2.1.2	コンプライアンスに反する状況の調査や、救済策を実施する文書化された手続きを用意していますか？					

訳者ノート

本文書の原文は、The Linux Foundation が主催する [OpenChain](#) プロジェクトに [ID Law Partners](#) 社が提供したものです。

日本語訳、および、レビューは The Linux Foundation Japan にて活動するボランティア翻訳プロジェクトチームが担当しました。The Linux Foundation は、翻訳の正確性・妥当性に責任を負うものではありません。

本翻訳文書は、The Linux Foundation の承諾により、Creative Commons (CC-0) の下に広く自由に利用できます。

内容、翻訳について、ご意見、修正案などは以下に電子メールしてください。

`Lfj-trans(@)lists.linuxfoundation.org`

Nº	Spec	チェックリスト	Yes	No	次のステップ	責任者	優先度
3.a	3.1.1	供給ソフトウェアリリースを構成する一連の FOSS コンポーネントに関する情報を特定、追跡、保存する文書化された手続きを用意していますか？					
3.b	3.1.2	供給ソフトウェアの各リリースに対応した FOSS コンポーネントの記録を用意し、文書化された手続きが適正に実施されたことを示すようにしていますか？					
3.c	3.2.1	供給ソフトウェアの各リリースを構成する FOSS コンポーネントに対応して、少なくとも以下のような共通的な FOSS ライセンスユースケースを取り扱う手続きを作成していますか？					
	3.2	- バイナリー形態での頒布					
	3.2	- ソースコード形態での頒布					
		- コピーレフトの義務が発生するような他の FOSS と統合					
	3.2	- 改変された FOSS を含んでいる					
	3.2	- 供給ソフトウェア内の他のコンポーネントとやりとりする、両立性のないライセンス条件の FOSS やその他のソフトウェアを含んでいる					
	3.2	- 帰属要求のある FOSS を含んでいる					

Nº	Spec	チェックリスト	Yes	No	次のステップ	責任者	優先度
4.a		コンプライアンス関連資料が、確認ライセンスの要求するとおりに供給ソフトウェアと併せて頒布されることを確かにする文書化された手続きを用意していますか？					
4.b		供給ソフトウェアに関するコンプライアンス関連資料の写しを保管していますか？					
4.c		供給ソフトウェアに関するコンプライアンス関連資料の保管された写しを容易に取り出すことができますか？					
4.d		コンプライアンス関連資料は、少なくとも当該供給ソフトウェアが提供され続けている期間、または、確認ライセンスが要求する期間（のいずれか長い方の期間）、保管されていますか？					

Nº	Spec	チェックリスト	Yes	No	次のステップ	責任者	優先度
5.a	5.1	従業員が組織・企業を代表して FOSS プロジェクトに貢献することを許容していますか？					
5.b	5.1.1	FOSS コントリビューションポリシーを文書化していますか？					
5.c	5.1.2	ソフトウェア要員は、FOSS コントリビューションポリシーの存在を、（トレーニング、社内 Wiki、その他の伝達手法を用いて）認知していますか？					
5.d	5.2	FOSS コントリビューションポリシーが FOSS への貢献を認めているとき、FOSS コントリビューションプロセスを記述する文書化された手続きを用意していますか？					

